

# 令和7年度の重点努力目標 『Change the future』

## 1 基本的な生活習慣の確立と社会性の育成

- (1) 生徒一人一人の個性の伸長を図りながら、主体的に自己実現を目指そうとする自己理解・自己管理能力を育成する。
- (2) 校是と金農三生活信条の実践により、社会人としての基本的なマナーを育成する。
- (3) 道德教育の推進により、善悪に対する判断力と規範意識や遵法精神を育成する。

## 2 キャリア教育の視点に立った確かな学力の育成と進路目標の達成

- (1) 魅力ある授業の確立を目指すため、教師の力量を高める研修の充実を図るとともに、ICT機器の積極的な活用を推進する。
- (2) 高い進路目標や課題を設定し、自ら解決しようとする自主的な学習態度を育成する。
- (3) 社会的・職業的自立に向けて、インターンシップの充実を含めたキャリア教育を推進する。

## 3 専門教育の深化と充実

- (1) 地域が抱える課題について、生徒自らが分析し、解決するための手だてについて考え実践し、課題解決のプロジェクトに取り組む姿勢を育成する。
- (2) 専門性を深化させる課題研究等を充実させ、先進的な農業技術の導入に向けた農業教育の充実を図り、高い視点での進路実現につなげる。
- (3) 資格取得を推奨し、一般的な資格と各学科の専門性を生かした高いレベルの資格取得を支援する。

## 4 部活動の強化と充実

- (1) 文武両道を実践し、目標を高く掲げ、生徒の能力を最大限に伸ばすことができるように支援する。
- (2) 仲間を思いやる気持ちや、共に助け合い励まし合う心を育成する。
- (3) 生徒の人格や人権を尊重し、信頼関係の構築を図るとともに、健康や安全に留意した指導を行う。

## 5 安全で安心な学校づくりの推進

- (1) いじめの根絶の指導、悩みを抱える生徒等への支援の充実を図る。
- (2) 防災教育を推進し、生徒の具体的な対応能力の向上を図る。
- (3) 教員の不祥事防止について、日ごろから研修に取り組み地域から信頼される学校づくりを進める。

## 6 学校改革の推進と学校組織の活性化

- (1) PDCAサイクルの組織マネジメントによる学校経営の改革を推進する。
- (2) 「あきた型学校評価」を充実させる。
- (3) 学校ホームページの更新を定期的に行い、掲載内容の充実を図る。